

Inter COSMは、ブラジルのドイツ商工会議所、フランスCCFB商工会議所をはじめ、アメリカ・ヨーロッパの各企業で採用されています。Inter COSM分析レポートと競合他社の現況がわかるマーケット分析はブラジル市場における成功への近道です。



Hypercreative DBA

世界に3カ国(ブラジル、アメリカ、ドイツ)の支社を持ち、ブラジルに本社を持つHypercreativeは、カスタマイズ・コンサルティングにおけるセグメント・リーダーとして、あらゆる規模・業種企業を支援しています。常にブラジル市場を把握し、的確に企業のニーズを捉えて来た50年の経験と実績に基づき、ブラジル進出企業に独自の支援策をご提供いたします。

■特性

- あらゆる分野の製品を小数のデータ(輸出FOB価格、重量、数、出荷方法)を使用してブラジル輸入品の総合輸入原価を迅速かつ正確に算出します。
- ユーザーフレンドリーで特定トレーニング不要。

■ 機能

- 64ビット・データ処理、ORACLE社データベースシステム使用
- クラウドベース・ソフトウェア、SSL3.0ソフトウェア、顧客データ、256ビット暗号化。
- ネイティブ言語：英語／ポルトガル語、日本語バージョン(オプション)有。

■結果

- 2タイプのレポートアウトプット
 - 総合タイプ: 複数の製品の輸入の総合輸入原価レポート。
 - 製品個別タイプ: 複数の製品から特定の製品のみ輸入原価レポートを算出。
- 輸入コストの完全分立: 輸入税、通関税、工業製品税、その他。
- レポートアウトプット言語はオペレーション言語で出力。

■活用

- ブラジル進出製品プランの確立シミュレーション、ビジネス・アナリティクス素材。
- 輸出価格製作(EXPORT PRICE LIST)。
- 将来ブラジルで輸入に必要なNCMコード(ブラジル製品税関コード)含む。
- ブラジル代理店検索および交渉のツール(原価コスト・レポート用いて)。
- 自社製品対競合製品輸入原価コスト比較が可能※。

※推定自社輸入製品対競合製品小売価格比例(オプション)

■パッケージシステム

- お客様のシュミレーション・ニーズに応じたパッケージシステム(製品点数)でInterCOSMのクラウドベース・アクセスをご用意しています。

- PACK1:1点(製品)
- PACK3:3点(製品)
- PACK5:5点(製品)
- PACK10:10点(製品)
- PACK30:30点(製品)
- PACK50:50点(製品)
- PACK100:100点(製品)

[illegible]

<http://www.lapita.jp>

InterCOSM日本総代理店担当: 中井・市川

ラピタ事務局(株式会社JTBコーポレートセールス内)

〒163-1066 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー27階 TEL.03-5909-8758 FAX.03-5909-8110 E-mail:lapita@bwt.itb.jp



Interactive Import Cost Simulation Software



ブラジルコスト。

推定輸入コストと実際の最終コストには大きな開きがあり、
ブラジル市場参入の重大な課題となっていました。

InterCOSMはこの格差をクリアにします。

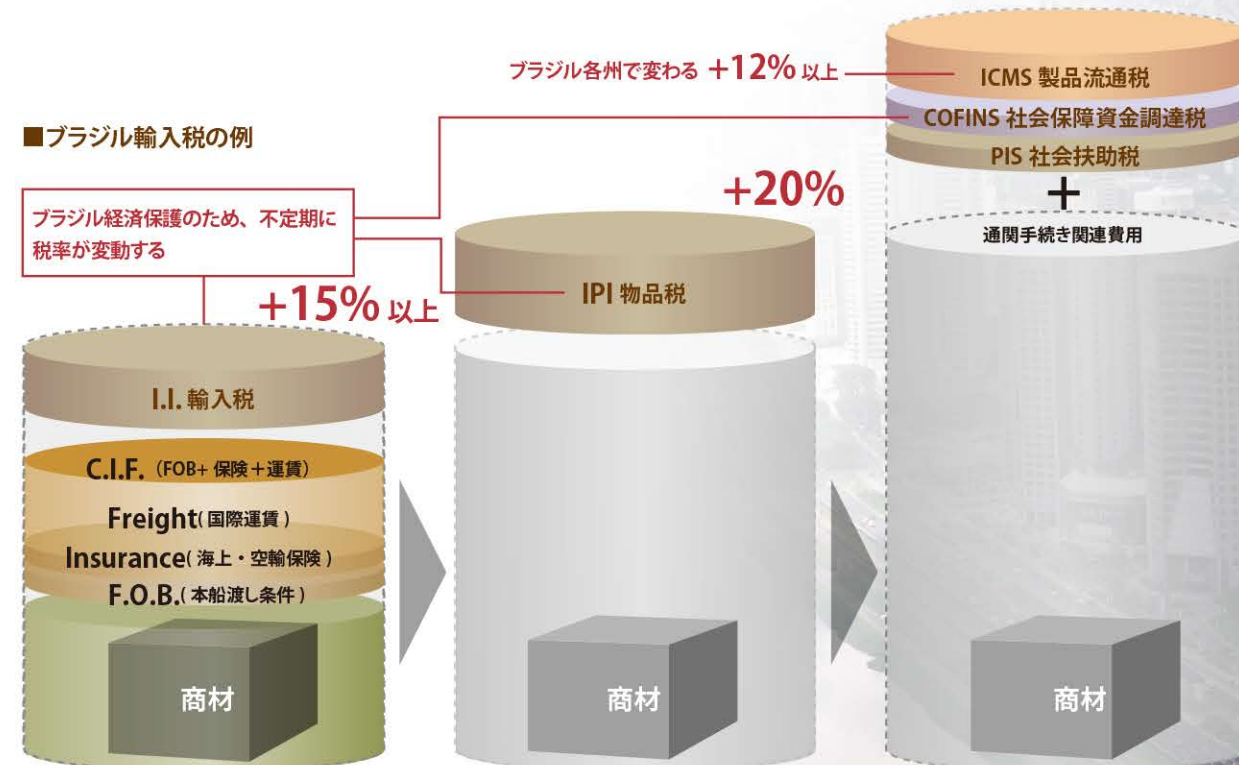
不定期に変動する税率をリアルタイムで反映。

1万4千点にもおよぶNCMコードの中から認定コードを素早く選択。

いままで価格が不確定だったために、現地代理店の対応が難しかった

非日系市場へのアプローチが可能になります。

ブラジルは、2013年GDP世界第7位、対外貿易収支は好調さを維持し、2013年1月末対外純債権国(外貨準備高3,624億ドル)、都会の失業率も4.3%(2013年12月 ブラジル地理統計院)と史上最低を記録しています。2014年ワールドカップを無事終了し、2016年オリンピックに向けて、経済政策ではインフラ整備(輸送、鉄道、高速通信、医療従事)に重点が置かれ、国外からのビジネスパートナー争いも激化の一途を辿っています。このような状況下、ブラジル進出企業の多くは、苦しいコスト問題に悩まされています。輸入品の最終コストが見えないままの新製品投入、現地情報収集不足などリスクを抱えながら市場参入する企業が数多く存在します。競争に勝つためには確実なデータ分析とビジネスプランが重要です。InterCOSMは、輸入原価コスト・シュミレーション実現を可能にさせる唯一のソリューションです。InterCOSMを用いた分析レポートは、進出企業にとってほぼ完璧な数値現実を提供、レポートに基づいた戦略フレームワークが成功率向上をサポートします。



マーケット・リサーチが求めるもの それは「自社製品の競争力」です。

ブラジル進出企業にとって市場地位を確立した企業との競合は避けられません。小売と卸売価格を含めた製品ラインアップの検討、現在はもちろん将来を見据えた市場ボリュームなど定量的または定性的データに基づき製作されたビジネスプラン・シュミレーションが重要となります。それを出現するために不可欠な輸入原価コスト、最良コストパフォーマンス比算出を可能にしたソフトウェアがInterCOSMです。

製品詳細 通常市販同製品の詳細又は製品の特徴

製品の使用目的と詳細は、InterCOSMオペレーティングカンパニー内のアナリストグループが、貴社製品をブラジル連邦税関検査局で義務づけられているNCMコード割当てのために必要。

NCMコード

メルコスール共通各部の名称関税コード規制(製品分類、輸入関税率、IPI連邦税の適用が決まる)一時的な定義税金の上昇、減少を確定するブラジル輸入コストの重点。たとえば6桁まで同じでも7,8桁の数字が税率を定義。

出荷パッケージサイズ

出荷包装単品の立方メートルが輸入原価シュミレーションの最終レポート精度と直結。

HYPERCREATIVE

ブラジル輸入原価コスト分析単品データエントリー

ユーザー
輸入品目
レポート
終了及びログアウト

インポート シミュレーション
プロセス番号
出荷方法
着地ポート
国名
通貨
危険貨物
冷凍コンテナ

選択 インポートシミュレーション
選択 出荷方法
選択 着地ポート
選択 国名
選択 通貨
選択 通貨

OFFICIAL PARTNER

COMODO
Creating Trust Online™

ブランド
モデル
製品詳細
製品コード
単品数
F.O.B(単品)
単品正味重量 (kg)
単品重量 (kg)
出荷パッケージサイズ (M3)
出荷パッケージ型式
出荷パッケージ数

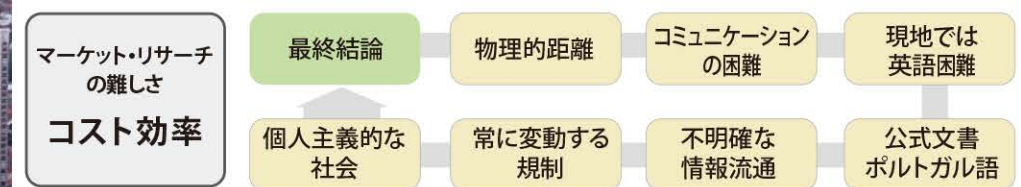
重要
重要
重要

製品点数シュミレーション可能な残量(選択されたPACK残):
0

データの挿入/編集/除外有効の余地:

キャンセル 確認する

- 新規ブラジル進出計画予定企業(工業完成品、工業パーツ、小売完成品、情報ボリューム、スピードなど)のニーズは異なっても輸入原価コストの必要性は共通。
- クラウドにより日本、ブラジル、時間と場所を問わず、大部分のオペレーション自動運営。
- 継続的に変動するブラジル税関規制、国際貨物運賃をリアルタイムで可変・取り入れ可能な唯一のソフトウェア。



例 ブラジル市場調査/トレードフェア7日

航空券	エコノミー (成田/サンパウロ往復)	¥485.000	1	¥485.000
滞在費	ホテル 一泊費用 (ビジネスホテル)	¥25.000	6	¥150.000
	食事 平均(1日3食)	¥8.900	7	¥62.300
交通費	タクシー	¥20.000	7	¥140.000
翻訳費	現地訪問に必要 (1日料金)	¥35.000	3	¥105.000
現地通訳	政府機関/トレードフェア	¥49.000	3	¥147.000
その他 (フェアチケット・サービスチップ・土産品)		¥20.000	2	¥40.000
交際費		¥100.000	1	¥100.000
総計				¥1.229.300